

I. 広東省

1 李希・広東省党書記と馬興瑞・広東省長率いる広東省・党政府代表団が四川省を視察

●2日～3日、李希書記と馬興瑞省長率いる代表団が四川省に赴き、習近平総書記の東部と西部の貧困支援協力・マッチング支援に関する一連の重要指示の精神を全面的に貫徹・実行し、涼山イ族自治州と甘孜チベット族自治州に対する更なるマッチング支援をしっかりと行うべく、突っ込んだ協議と交流を行った。彭清華・四川省党書記、尹力・四川省長も関連する活動に参加した。任学鋒・広州市党書記、王偉中・深セン市党書記、林少春・広東省副省長、鄒銘・広東省組織部長、江凌・広東省党秘書長、曾志権・広東省党常務委員、葉貞琴・広東省副省長、王昌順・南方航空グループ党書記、鄧小剛・四川省党副書記、田向利・四川省統一戦線部長、曲木史哈・四川省党常務委員、黄建尧・四川省党常務委員、堯斯丹・四川省副省長、林書成・涼山イ族自治州党書記等も活動に参加した（4日付「南方日報」1面）。

2 李希・広東省党書記と馬興瑞・広東省長率いる広東省党政府代表団がチベット自治区を視察

●6月3日～4日、李希書記と馬興瑞省長率いる代表団がチベット自治区ニンティ市に赴き、習近平総書記のチベット工作並びにマッチング支援に関する一連の重要指示・要求を全面的に実行し、広東省によるニンティ市とチャムド市に対するマッチング支援を一層しっかりと行うべく突っ込んだ協議とマッチングを行った。呉英杰・チベット自治区党書記と齊黎拉・チベット自治区主席も関連する活動に参加した。任学鋒・広州市党書記、王偉中・深セン市党書記、林少春・広東省副省長、鄒銘・広東省組織部長、江凌・広東省党秘書長、曾志権・広東省党常務委員、葉貞琴・広東省副省長、王昌順・南方航空グループ党書記、曾万明チベット自治区党組織部長、馬升昌ニンティ市党書記も活動に参加した（5日付「南方日報」1面）。

3 惠州市党書記に李貽偉氏

●省党委員会は李貽偉氏を惠州市書記とすることを決定した（5日付「南方日報」1面）。

※李貽偉氏の経歴

佛山市党書記兼市人代常務委員会主任（2011年8月—2014年5月）

広州市党副書記（2014年5月—2014年11月）

広東省政府副秘書長（2014年11月—2018年6月）

惠州市党書記（2018年6月—）

4 反腐敗にかかる処分

●省紀律検査委員会・監察委員会は陳国興・元広東省政協常務委員兼香港・マカオ・台湾委員会主任を重大な規律違反・違反行為の疑いで調査中であることを公表した（5日付「南方日報」9面）

5 2018年広東（珠海）軍民両用技術応用普及統合会が閉幕

●4日と5日に開かれた2018年広東（珠海）軍民両用技術応用普及マッチング会では次世代情報技術など多くの分野でイノベーション応用プロジェクトや技術的成果の転換・マッチングをめぐり、300を超える企業と1,000名を超える代表者が参加した（6日付「南方日報」5面）。

当館注：記事の写真では珠海紫燕無人飛行器有限公司のヘリ型ドローン、珠海鼎芯科技有限公司の「鼎芯2号」、無人ボートといった製品が紹介されていた。

6 第7回中国（広東）—韓国発展交流会が惠州市で開催

●7日～8日、第7回中国（広東）—韓国発展交流会が惠州市で開催。データによれば、惠州市の2017年対韓国貿易額は900億元近くにのぼり、広東省全体の対韓国貿易総額の19.7%に当たり、中国全体の対韓国貿易額の4.7%となった。2017年末までで惠州市には累計で韓国企業が250社あり、実際の投資額は7.3億米ドルであった（6日付「南方日報」10面）。

7 雲浮市党書記に黄漢標氏

●省党委員会は黄漢標氏を雲浮市党書記とすることを決定した（7日付「南方日報」1面）。

※黄漢標氏の経歴

広東省人力資源・社会保障庁党組織書記（2016年6月—2018年6月）

広東省人力資源・社会保障庁長兼党組織書記（2016年7月—2018年6月）

雲浮市党書記（2018年6月—）

II. 広州市

1 広州市半導体協会が設立

●3日、広州市黄浦区広州開発区で広州市半導体座談会及び広州半導体サミット・フォーラムが行われるとともに、広州市半導体協会が設立された。2017年の黄浦区広州開発区の次世代情報技術産業における一定規模以上の企業の生産額が1,817.6億元となり、黄浦区だけで広州市全体の8割以上となり、同区は広州IAB産業（次世代情報技術・人工知能・バイオ医薬）の主戦場となった（4日付「広州日報」2面）。

2 広州官洲ライフ・サイエンス円卓会議が開催

●6日、標記会議が開催され、任学鋒・広州市党書記が出席しスピーチした。裴鋼・中国科学院院士兼広東省再生医療・健康ラボ理事長が主宰した。会議上では、ライフ・サイエンス及びバイオ医薬産業発展の推進を速めることをめぐって話し合われた（7日付「広州日報」1面）。

3 広州国際バイオ・アイランド建設推進会議が開催

●6日午前、広州国際バイオ・アイランド建設推進会議並びにプロジェクト集団締結・除幕・起工式が広州国際バイオ・アイランドで行われた。会議では温国輝・広州市長が挨拶し、科学者、企業家の代表が発言し、広州開発区はバイオ医薬産業の発展をテーマにプロモーションを行った。合計9のプロジェクトの締結、3つのプロジェクトの除幕、2つのプロジェクトの起工式典が行われ、総投資額は200億元を超え、生産額及び営業収入は1,000億元を超えることが見込まれている（7日付「広州日報」1面）。

III. 深セン市

1 王偉中・深セン市党書記が龍華区を視察

●31日、王偉中・書記一行が龍華区のファッション・クリエイティブ産業等について視察・研究を行った。王偉中・書記一行は大浪ファッション・タウンを訪れ、同鎮の公共サービス・プラットホーム、瑪絲菲爾アパレル株式会社を訪れ、ファッション・タウン計画と建設状況を視察するとともに、アパレル企業の責任者やとデザイナー達と親しく交流し、企業の運営・発展とオリジナル・デザインの状況について理解し、ファッション・クリエイティブ産業を発展させる上での意見・提案を聴取した（4日付「深セン特区報」1面）。
※瑪絲菲爾アパレル株式会社（中文：深圳瑪絲菲爾时装股份有限公司 英文：Marisfrolg）は深セン市に本社を置くアパレルメーカー。30才～50才の女性をターゲットにしており、中国全土に250を超える店舗を展開している。

IV. 福建省

1 2017年の福建省R&D（研究・開発）経費内部支出が2016年比で14.5%増

●2017年の福建省R&D経費内部支出は2016年比で14.5%増の521億元となり、全国平均より2.9ポイント高く、省のGDPに占める割合は1.61%となった（5日付「福建日報」1面）。

2 韓正・政治局常務委員・副総理がアモイを視察

●3～4日、韓正・政治局常務委員が、政府機能の転換、ビジネス環境の最適化などについてアモイ市で調査・研究を行った。アモイ市行政サービス・センター、太古飛行機エン

ジニアリング有限公司，福建自由貿易試験区アモイ地区を視察するとともに，工事建設プロジェクト審査・許可制度の改革テスト・座談会を開催した。丁学東・國務院常務副秘書長，陸昊・自然・資源部長，王蒙徽・住宅・都市・農村建設部長，于偉国・福建省書記，唐登傑・福建省長が関連する活動に参加した（6日付「福建日報」1面）。

3 第10回海峡フォーラムが開催

●6日，アモイで第10回海峡フォーラムが開催され，王洋・政治局常務委員・全国政協主席が開幕式に出席し，挨拶を行った。中国側からは蘇輝・全国政協副主席兼台湾民主自治同盟主席，顧秀蓮・元全人代副委員長，王家瑞・元全国政協副主席，于偉国・福建省書記，唐登傑・福建省長等が，台湾側からは，郝龍斌・中国国民党副主席，郁慕明・新党主席，林炳坤・無党團結連盟主席等合わせて千人余りが開幕式に出席した（7日付「福建日報」1面）。

4 王洋・政治局常務委員がアモイを視察

●6日～7日，王洋・政治局常務委員はアモイで，台湾企業，台湾同胞が集住している社
区で調査・研究を行うとともに，アモイ大学台湾研究院を訪れ，福建省で働く台湾同胞の
代表と懇談した（8日付「福建日報」1面）。

V. 海南省

1 海南省が海口市江東新区の設立を決定

●海南省党委員会・省政府は深い調査・研究と全面的な考慮のもとで，海口江東新区の設
立を決定し，同区を中国（海南）自由貿易試験区の集中展示区として建設していくことに
努めることとした（4日付「海南日報」1面）。

2 海南省自由貿易試験区医療健康産業投資視察団が海南省を視察

●5日，海南省自由貿易試験区医療健康産業投資視察団プロモーション交流会が海口市で
行われた。交流会では海南省商務庁，海南省衛生委員会，海南省食品薬品監督・管理局，
海南省金融事務弁公室，海南省発展改革委員会がそれぞれ2018中国（海南）自由貿易試験
区（港）百日企業大型誘致プロジェクトの状況と企業誘致政策，医療健康産業関連政策，
金融サービス政策と海南自由貿易試験区，中国の特色ある自由貿易港建設に関連する政策
についてプロモーションを行った（6日付「海南日報」2面）。

3 三亜—ロンドン間の直行便が就航

●7月12日から三亜—ロンドン間の直行便が就航する。毎週木・日曜日の2便飛ばされる
（8日付「海南日報」1面）。